

インドネシア秋祭りが開催されました【2025年9月27日(土)】

2025年9月27日(土)、PPI(在日インドネシア留学生協会)愛媛支部主催による「インドネシア秋祭り Indonesia Autumn Fest 2025」が、愛媛大学城北キャンパスで開催されました。本イベントは、例年インドネシアの独立記念日(8月17日)に合わせて8月に行われてきましたが、今年は暑さを避け、9月末に時期を変更しました。会場のメイプルプロムナードには紅葉の装飾が施され、秋らしい華やかな雰囲気に包まれました。

開会式では、本協会学生会員でもある Raihan さんと Musria さんが司会を務め、インドネシア国歌の斉唱や準備体操が行われました。また、今回の秋祭りの合言葉“Falling love with Indonesia”を参加者全員で唱和し、会場は笑顔とともに一体感にあふれました。

インドネシアでは独立記念日を祝して運動会を行う伝統があり、本イベントでもクラッカー食い競争やスプーンレースなど4種目の競技が実施されました。子どもから大人まで多くの参加者が全力で競技に取り組み、会場は終始活気にあふれていました。

また、会場のテントには留学生とその家族が腕によりをかけた数十種類のインドネシア料理やスイーツが並びました。日本ではめったに食べられない料理に来場者は興味津々で、特に肉団子スープの Bakso(バクソ)には長い行列ができ、好評を博していました。

午後には、大阪から在大阪インドネシア共和国総領事の John Tjahjanto Boestami 氏が来賓として会場を訪れ、イベントの様子をご覧になりました。その後、愛媛大学名誉教授の遅澤克也氏、PPI アドバイザーの Erni Johan 先生、PPI 愛媛代表の Dimas さんらと歓談されました。

本イベントの開催にあたり、PPI 愛媛支部の学生たちは、公式 SNS やウェブサイトを活用した広報活動にも積極的に取り組みました。その成果もあり、当日は100名を超える来場者でにぎわい、イベントは盛況のうちに幕を閉じました。

なお、これに先立って8月17日(日)には、独立記念日に因んだ子ども向けイベント「楽しいぬりえと子供食堂」(ぬりえ、ゲーム、インドネシア料理)が、昨年に引き続き松山市二番町のサイボウズ松山オフィスで開催され、多くの参加者で盛り上がりしました。





司会を務めた Raihan さんと Musria さん



インドネシア国歌斉唱



クラッカー食い競争



人気を博した Bakso



入賞者に賞状を手渡す John 総領事



集合写真